2026年度

山陰地区

第6791回 山陰地区QCサークル大会

（小集団改善活動）

日　時　：　2026年11月10日（火）
13時00分　～　16時20分

場　所　：　ビッグハート出雲

発表会場　1階　白のホール
島根県出雲市駅南町１丁目５番地（出雲市駅南口より徒歩１分）

プログラム

12:30 ～	13:00	受付（現地会場）
13:00 ～	13:05	開会挨拶（山陰地区:大原地区長,QCサークル本部事務局:池田課長)
13:05 ～	13:10	オリエンテーション
13:10 ～	13:31	事例発表（㈱ワールドインテック　ジョジョに絶妙な改善サークル)
13:31 ～	13:52	事例発表（島根島津㈱　テ。～鉄則の運動についてサークル)
13:52 ～	14:13	事例発表（㈱出雲村田製作所　ちきちきばんばんサークル)
14:13 ～	14:23	休憩
14:23 ～	14:41	特別招待発表（三菱自動車工業(株)　OneTeamサークル）
14:41 ～	14:50	ＱＣサークル山陰地区紹介
14:50 ～	15:00	休憩
15:00 ～	15:50	基調講演（講師：高木美作恵　氏）テーマ：改善の心が生み出す“夢”ある職場 ～QCサークル活動で“良くなるように”変えることへの挑戦！～
15:50 ～	16:00	休憩・舞台変更
16:00 ～	16:15	総評（審査委員長）/表彰式
16:15 ～	16:20	閉会挨拶

＊上記時間の変更もありえますことご容赦下さい

【QCサークル山陰地区　幹事会社紹介】

(株)出雲村田製作所

(株)ワールドインテック

主 催　：　QCサークル中国・四国支部 山陰地区

後 援　：　QCサークル本部【(一財)日本科学技術連盟内】

会場案内図

ビッグハート出雲 - Bing 地図



【 会場 】

ビッグハート出雲
発表会場　1 階　白のホール
島根県出雲市駅南町 1 丁目 5 番地（出雲市駅南口より徒歩 1 分）

【 交通案内 】
・JR出雲市駅南口から徒歩 1 分

＜駐車場について＞
施設提携の市営駐車場（左図参照）がございますが台数に限りがありますので
団体でご参加の方は可能な限り乗り合いでお越し下さい。
駅南・駅北の各市営駐車場について、ビッグハート利用者は、
利用時間(11:00～18:00)は無料となります。必ず駐車券を大会受付までお持ち下さい。
駅前広場内の「市営北口広場駐車場」「市営南口広場駐車場」は無料になりません。
満車の場合は近隣の一般駐車場（有料）をご利用下さい。

発表サークルの紹介

発表No.101　　株式会社ワールドインテック



私たちのサークルはオペレーターからグループリーダーまで、平均年齢20代という若いメンバーが主体となり、現場の「やりにくい作業」に着目して改善に取り組みました。現場の声を出発点に課題を洗い出し、優先順位を定めて改善を推進した具体的なアプローチと成果が聴きどころです。

発表No.102　　島根島津株式会社



老朽化した溶接ロボットの更新時、仕様上の制約で新たな課題が生じました。従来のあたりまえと新たな課題に熟練溶接技能者とフレッシュな若手技能者＆生産技術者がひとつになって取り組みました。熟練技能を技術化し、現状のやりにくさを将来の夢に変えていく、見事な相乗効果が得られた技術小集団活動をご覧ください。

発表No.103　　株式会社出雲村田製作所



新規設備の安定生産を目指し、標準作業遵守率8%から100%へ挑戦！若手メンバーがQC手法を学び、仮説とデータで真因を追究。作業フローの見直しや動線の改善を成果に繋げました。現場改善だけでなく、若手の成長や部門を越えた連携を意識し、サークル全員で挑み、学び、成長していくプロセスにぜひご注目ください！

特別招待発表サークルの紹介

三菱自動車工業株式会社



エンジンテスター対応時に発生する膨大なデータ分析作業を対象に、AIツール「Copilot」を活用したマクロ化により、手動作業の自動化を実現しました。また、時間ゼロ化と属人化解消に加え、品質・効率・チーム力向上など有形・無形効果を創出した「人×AI」による現場革新の実践事例が見所です

基調講演講師の紹介



クリエイティブ　マインド　代表　　高木　美作恵　氏

■現在の活動

一般財団法人 日本科学技術連盟 嘱託　／　一般財団法人 日本規格協会 講師

講演内容

講演テーマ：改善の心が生み出す“夢”ある職場
～QCサークル活動で“良くなるように”変えることへの挑戦！～

豊富な実務経験と指導実績を持つ高木氏をお迎えし、QCサークル活動の基本から実践的な進め方まで、ご講演いただきます。QCサークル活動をこれから始める方はもちろん、 さらにレベルアップを目指す方にとっても、多くの気づきと学びを得られる内容となっています。

略歴

1974年　シャープ(株)入社　海外事業本部配属
1977年　商品信頼性本部　本部長室へ異動　本部長室業務と本部長秘書業務
1989年　商品信頼性本部　総合品質企画部　国内・海外品質保証・品質管理教育・シャープ小集団活動推進事務局
2001年　同本部　CS・品質戦略室　全社CS・品質戦略・品質管理教育・R-CATS全社推進事務局　課長職
2003年　CS推進本部　グローバル品質戦略室　グローバル品質人材開発担当　部長職
2007年　同本部 グローバル品質戦略推進部 部長(品質戦略・品質人材育成・標準化・ISO・小集団活動の全社推進)
2011年　同本部　品質技術部 兼務
2012年　CS・品質推進本部　グローバル品質戦略推進部 部長職
2014年2月　退職
2014年6月　クリエイティブ マインド 代表(個人事務所設立)　現在に至る

主な著書

1. 経営課題改善実践マニュアル　共著(日本規格協会)
2. 改善を見える化する技術　共著(日科技連出版社)
3. 開発・営業・スタッフの小集団プロセス改善活動(デミング文献賞・日本経済新聞社社長賞)
4. Excelでいつでも使えるQ7／N7手法　共著(日本規格協会)
5. 新QC7つ道具活用術　共著(日科技連出版社)
6. 実践に直結、改善の見える化技術　共著(日科技連出版社)
7. 営業・サービスのデータ解析入門　共著(日科技連出版社)
8. 課題達成型QCストーリーの基本と活用 ほか　計16冊

専門誌への執筆活動(QCサークル誌、品質誌、標準化と品質管理、クオリティマネジメントほか)

主な受賞歴

日本品質管理学会　品質管理推進功労賞(2016年度)
日本品質管理学会　品質管理推進功労賞(2016年度)